議案第56号

和解について（水道局関係）

損害賠償請求事件について、次のとおり和解をする。

第1 当事者、事件名及び事件概要

当事者及び事件名	事件概要
1 原告 大阪市 被告 大中物産株式会社 ほか1名 2 大阪地方裁判所 令和4年(ワ)第10122号 損害賠償請求事件	平成26年9月19日から平成28年9月9日までの間に本市が締結した5件の粒状活性炭の買入契約について、令和元年11月22日付けで、公正取引委員会から当該各契約に係る各一般競争入札に関し私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第3条に違反する行為があった旨の排除措置命令及び課徴金納付命令があり、当該各契約のうちの4件の契約（以下「本件各契約」という。）に係る当該各命令が確定したことから、被告らを含む本件各契約の相手方である4名の事業者に対し、本件各契約に基づく上記違反行為に係る違約金として、契約書所定の損害賠償金及びこれに対する遅延損害金の支払を求めたところ、被告らがこれに応じなかったため、被告大中物産株式会社に対し、契約書所定の損害賠償金48,045,312円及びこれに対する遅延損害金の支払を、被告曾我株式会社に対し、契約書所定の損害賠償金20,998,232円及びこれに対する遅延損

害金の支払をそれぞれ求める訴えを提起していたが、このたび裁判所の和解勧告を受けて和解をするものである。

第2 和解の要旨

- 1 被告大中物産株式会社は、本市に対し、和解金として金9,600,000円を支払う。
- 2 被告曾我株式会社は、本市に対し、和解金として金4,200,000円を支払う。

令和7年2月7日提出

大阪市長 横山英幸

説 明

損害賠償請求事件について、和解をするため、この案を提出する次第である。